

# ひよし保育園だより



2023・5月  
No.2



新緑が美しい季節となりました。入園・進級から一か月が経ち、笑い声やお話している声が多く聞かれるようになり、子どもたちも少しずつ保育園の生活に慣れてきた様子が見られます。

朝、クラスに入ると「あっ、えんちょうせんせ〜い！」と声をかけてくれる、かわいい子どもたちです。

さて、4月22日（土）の全体懇談会、またクラス懇談会へのご出席ありがとうございました。全体懇談会では、私の自己紹介（4人の男の子の子育てに奮闘していた事、夫の故郷である沖縄県宮古郡多良間島のこと）「保育園（乳幼児期）の教育とは？」（人間の土台・基礎になる教育）、園の保育方針や願いについてお話させて頂きました。又、クラス懇談では各クラス一年間大切にしていきたい事やお子さんの現在の様子をお伝えし、保護者の方々からお子さんや保護者のマイブーム等々のお話で盛り上がりおりました。

新型コロナウイルス感染症も5月8日〜2類から5類に引き下げられる予定です。保育参加や行事もぜひ、皆さんと集いながら開催できるようにしたいと思います。子育てにあたってはお子さんを真ん中にして、保護者と園で“車の両輪”となり共育てを大切にしていきたいと思っております。

## 「保育園の教育とは？」

子どもがどんな人格の人間になるのかの土台づくりが乳幼児期です。その乳幼児の育児は建物でたとえると、まさに基礎工事になります。

世界最古の木造建築の法隆寺を再建した、宮大工の西岡常一は、法隆寺が1300年経ても地震大国の日本で残っているのは、何より基礎工事をしっかりとしているからだ『木に学べ』という本に残っています。常一棟梁は「五重塔は相輪頂上まで32メートル、総重量が120万キロもあるんですよ。これが1300年も沈むことなくたっていたのは、がっしりとした基礎づくりがあったんです。」と語ります。地面の上に基壇を作るのではなく、法隆寺は固い粘土層まで地面を掘り下げ、良質の粘土と砂を何度も突き固めて、しっかりとした土台を造りその上にまるで大木が根を這わせるように顕在していると。

乳幼児期の育児は、まさに、この基礎工事の時期です。そのあとの小学校、中学校、大学、大学院などは、あとから造っていく建物だと考えてもよいと思います。つまり、基礎工事をしっかりしておかないと立派な建物を築くことが出来ません。また、後からのものは、やり直しがきくのですが…（大人になってから高校や大学、専門学校等など入り直す方もいらっしゃいます）しかし、保育園の時代に戻ることは不可能です。基礎を壊してやり直すことはできません。

保育園は、養護と教育を一体的に実施していくのが特性です。基本的生活を確立していく中で、自分はしっかりと守られているという心の土台をしっかりと育てていきます。子どもの言葉や姿が



ら目には見えない心を探り、姿の奥にある心を見つめ、その心に寄り添い必要な手をさしのべていくことを繰り返します。保育士は、泣いている子に「そうか、～したかったのね。」と受け止めて、「じゃあ、こうしてみる？」と応答しています。この受け止めては切り返す応答で子どもは自分で気持ちを立て直して、成長していきます。

教育は、豊かな五感を育むこと、友達と関わりながら遊びを通して「なんだろう?」「どうしてだろう?」「こうしたらもっと面白いかも…」など探求心や創意工夫、あきらめずに挑むなど、実体験を通して生きる力を豊かにしていくことが基本となります。

乳幼児期の人間の基礎となる「この時期にしか育てられない力」を育むため、職員一同、ワンチームとなり、力を合わせて頑張っていきたいと思えます

えんちょう やましろかずよ  
園長 山城一予

今年度のひよし保育園事業計画をお知らせします。ご覧ください。

## 令和5年度 ひよし保育園事業計画

【重点運営方針】 ① 中期計画に基づいた計画に沿った取り組みを行っていくこととする。 ② 法人の基本理念並びに法人の倫理綱領、行動規範の周知・徹底を図るとともに、ひよし保育園の運営理念・保育方針・保育目標の確認・共有しその具現化に向けての取り組みを進めていく。 ③ 保育の中での SDGs の取り組みを行えるよう環境作りを意識していく。 ④ 魅力ある職場づくりに向け、ICT 化システムをより活かし業務負担軽減やノンコンタクトタイムの確保等引き続き取り組みを行っていくこととする。 ⑤ 地域の中の保育園として、保育園の持つ専門性を資源として活用し地域の子育て支援に 繋げ地域サービスの充実を図ると共に、地域施設との交流の充実を目指していく。 ⑥ OJT・個別研修の充実を図るとともにオンライン研修を園内研修とし職員の学びの場を 拡げ更なる保育の質の向上に向け取り組みを行っている。 ⑦ 児童虐待防止に努め、育児に不安を抱える家庭支援、保護者支援を各関係機関と連携を 図り進めていく。

【重点サービス計画】 ①ひとりの子どもを全職員で保育をする姿勢を持ち、子どもたちが様々な経験を通し、心身ともにたくましく、意欲と主体性が育つよう心がけ、生きる力を育ていけるような保育を行っていく。 ・「保育所保育指針」に基づき、理念、中期計画を基本に据え、全体的な計画、年間指導計画・月案の作成、週案へと連動させ計画的に保育を行っていくと共に、日々の保育の振り返りを行い保育の質の向上に努めていく。 ・子ども一人ひとりの特性を理解し支援の仕方、否定しない保育行っていく。 ②常に子どもの人権に配慮し、親切丁寧を旨とし、言語態度には細心の注意を払い、不安と不信をおこさせないような保育を行っていく。 ・虐待防止に向け、法人内虐待防止ブックでのチャックと同時に、全国保育士会の人権擁護のためのセルフチェックリストの活用を行い保育士一人ひとりの保育のふりかえりを行うと共に、虐待防止についての認識を共有し、日々の保育の中で、子ども一人一人の人格を尊重し、虐待や不適切行為を無くすための取り組みを進める。 ③保護者に寄り添い、信頼関係の構築を行えるよう、安心安全な保育園としての保育の発

信を行っていく。④「個人研修計画・評価シート」に基づいた職員の主体的な学びの促進を行うと共に研修報告を講義方式とし、職員間の学びの場へと充実を図る。⑤気になる子への対応・児童虐待防止への対応、メンタルヘルス上の不安のある保護者への対応について、必要に応じ関係機関との連携を図り、支援に取り組んでいく。⑥地域の中の保育園として、保育園の持つ専門性を資源として活用し地域の子育て支援に繋げ地域サービスの充実を図ると共に、地域施設との交流の充実を目指していく。⑦実習生・ボランティア・職場体験を積極的に受け入れ、次世代育成を図る。

【施設整備計画】 ・緑化地域の整備（7月）



12日（金）健康体育    22日（月）健康体育  
17日（水）誕生会（時間帯は別紙をご確認ください）

## お知らせ

- \*事業計画にもあるように、SDGsを目指し紙ベースではなく、クラスだより・他、配布物を今後コドモン配布していく予定です。
- \*玄関セコム暗証番号を5月中旬に変更します。改めてお伝えします。



### 誕生会の絵本紹介

子どもたちが、絵本に親しみ大好きな1冊を見つけられたらと願い誕生会のプレゼントとしています。絵本はクラス担任が子どもたちを思い選んでいます。

#### 4月

- 0歳児：ちょうちょのおうちどこですか
- 1歳児：こんにちはどうぶつたち
- 2歳児：はんしろうがわらった
- 3歳児：おばけのやだもん・  
まほうのカレーライス
- 4歳児：そらめめくんとまだかのこ
- 5歳児：にんじゃつばめ丸・  
はつにんむの巻

#### 5月

- 0歳児：カラフル
- 1歳児：のりたいな
- 2歳児：おにのこちゃんカーレーテ
- 3歳児：ぴかくんめをまわす
- 4歳児：ありからみると
- 5歳児：いのちがかえっていくところ